

水性ローバルの仕様変更について

水性常温亜鉛めっき『水性ローバル』に、この度製品性能向上を主目的とした「仕様変更」を行うこととなりました。主な変更・改善内容は下記の通りです。

◆ 変更点 ◆

	新仕様	旧仕様
亜鉛含有量	93%	95%
防食性 (対亜鉛めっき)	同等	同等
防食性 (対旧仕様)	向上	—
ポットライフ	12時間	8時間
サイズ	0.9kg / 4.5kg / 18kg	5kg / 20kg

その他、被塗面適正 (油分・錆)、暴露時の色変化、塗膜物性 (硬度・密着・耐溶剤性)なども旧仕様品と同等以上となり、更に扱いやすい製品となります。

◆ 防食性能 ◆

複合サイクル試験(CCT)サイクルAにて防食性を比較。

1. 水性ローバル (新仕様)
2. 水性ローバル (旧仕様)
3. 溶融亜鉛めっきHDZ55

＜試験条件＞
 塩水噴霧 35±1°C 2h
 乾燥(20~30%RH) 60±1°C 4h
 湿潤(95%RH以上) 50±1°C 2h

試験前

水性ローバル (新仕様)



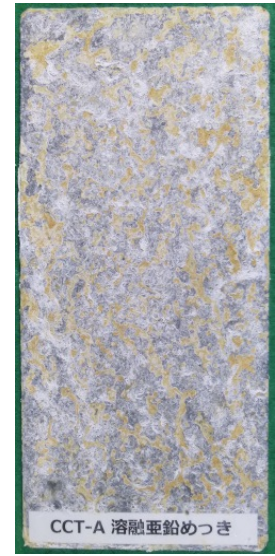
水性ローバル(旧仕様)



溶融亜鉛めっきHDZ55

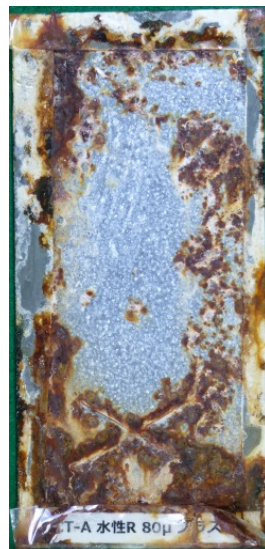


168時間

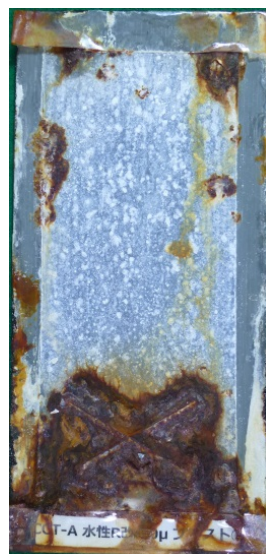


168時間経過時点で、水性ローバル（新仕様）および水性ローバル（旧仕様）が、溶融亜鉛めっきHDZ55よりも高い防食性を発揮していることがわかります。また、1680時間経過時点では、水性ローバル（新仕様）が旧仕様よりも高い防食性能を発揮しています。

1680時間



2856時間



以上